

～補聴器でも ききとりにくい方へ～

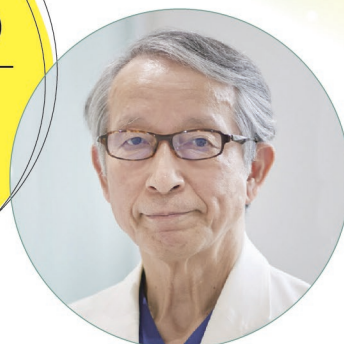
「何度も聞き返したり、テレビの音を大きくしておこられる」、「よく聞こえないのに、つつい分かったふりをしてしまう」、などと人知れず悩んでいませんか？ また「最近、お父さんはよく聞こえてない気がする」と心配しているご家族もいらっしゃるかもしれません。

難聴を放置すると認知症になる確率が高くなることもわかっています。科学の進歩により補聴器や人工内耳といった機器の性能はとも向上しており、軽い難聴から高度難聴まで、難聴のレベルに応じた対策が可能です。適切に対応できれば、日常生活で聴こえのストレスが減り、人と話すのが楽しくなります。元気で長生きをしているのに聞こえて引け目を感じる毎日ではもったいないです。難聴について理解を深め、より快適な新しい人生に一步を踏み出しましょう。

開催日

4月6日±

受付開始予定 12:30
開演 13:00
(終了予定15:30)



プログラム



講演1「難聴と認知症－補聴器・人工内耳の効果」

神戸市立医療センター中央市民病院 総合聴覚センター長 内藤 泰先生

PROFILE

ないとうやすし/1980年、京都大学卒。2004年、神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科部長。09年、副院長。2021年から総合聴覚センター長。慢性中耳炎、人工内耳、補聴器、めまいなど、耳の手術と難聴・めまい診療を専門とする。日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定専門医。補聴器相談医。厚労省認定補聴器適合判定医

講演2「人工内耳という選択－リハビリテーションとその効果－」

神戸市立医療センター中央市民病院 言語聴覚士 藤井 直子先生

休憩

- 人工内耳装用者体験発表
- 質疑応答

情報
保障

会場にはパソコン要約筆記、ヒアリングループを設置いたします。

応募方法

ハガキ、FAXでお申し込みの方は、①講座名、②参加者全員の氏名(フリガナ)、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤年齢、⑥聴こえに関する疑問、質問(ある方のみ)を明記の上、下記までお申し込みください。電話、インターネットでの申し込みもOKです。

- はがき▶宛先/〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-2-2 HDC神戸6F NHK文化センター神戸教室「きこえの公開講座」係
- FAX▶(078) 360-6189 ●電話▶(078) 360-6198

応募締切

3月26日(火)必着

※締切後、招待ハガキを発送します。

※応募者多数の場合は、先着順受付となり、招待ハガキの発送をもってご招待とさせていただきます。お送りいただいた個人情報は、NHK文化センターの方で取りまとめ招待状の発送及び、個人を特定しないデータとして使用いたします。

<https://forms.gle/uXbrQndNyrvjdyGQ9>

会場

神戸国際会館
9F大会場

〒651-0087 神戸市中央区御幸通八丁目1-6
<https://www.kih.co.jp/s/access/index>



アクセス

JR三宮駅(西口・中央口)より徒歩3分
※お車でのご来場の際は最寄りの有料駐車場をご利用ください。

このセミナーは、難聴の有無に関係なく、どなたでもご参加いただけます。

- インターネット▶二次元コードまたは、下記サイトよりお申し込みください。

